

花中山傳 義香尺腹 蘭花通雅 建蘭本草 幽蘭正誤 土續斷同上 根

正誤。春蘭ハ一名報春先秘傳。獨頭蘭蘭譜。花鏡。獨頭蘭。蘭譜。ホクロハ此一種ナリ。秋蘭ハ蘭花ナリ。楚辭ノ秋蘭ト同

カラス、猗蘭ハチャラン、致富奇書ノ伊蘭ト同ジ、

增。中略。蘭花ハ王氏蘭譜、金漳蘭譜等ニ詳ナリ。品類尤多シ。葉長クシテ直立スルモノヲ雄トス。即

建蘭ナリ。福建ノ地ニ多ク産ス。葉柔弱ニシテ直立セザルヲ漳蘭ト云。漳州ニ多シ。共ニ八九月コ

ロ別ニ莖ヲ抽テ花ヲ開ク。清香馥郁タリ。一種十月ヨリ十一月ニ至テ、花ヲ發スルモノアリ。ソノ

葉柔軟ニシテ小ナリ。花モ瘦テ小ナリ。コレヲ寒蘭ト云。花ニ品類多シ。色ニヨリテ紫カンラン、青

カンラン等ノ稱アリ。又淡紫紅白サラサ等ノ數品アリ。阿州海部郡、土州山中等ニ自生アリ。漢名

花史左編ノ草蘭ナリ。又歲蘭、紫蘭、玉魴蘭、素心蘭、青蘭、金稜邊、銀稜邊等アリ。詳ニ百品考ニ見ヘタ

リ、

ホクロ一名ホクリ。阿州、ホウクリ、藝州、ハイクリ、備後、エクリ、土州、ガジヤ、丹波、アカバリサウ、勢州

此草根ヲ炙リテ搗ケバ糊ノ如ク成ル。コレヲ鞞塚ニ貼スレバ能ク愈ユ。故ニアカバリサウト云、

【物類稱呼三】鹿蹄草すいらん。大和にてまきをもとと云。江戸にてべつかうさうといふ。鹿蹄

草未詳。江戸には四谷大宮八幡社地に見えたり。同名別種あり、

獨頭蘭。ほくり。畿内にてほくりといふ。播磨にてほくろと云。四國にてゑくり、東國にてはくり

と云。又ほつくりと云。ほくりは略蘭に似て愛しつべき花也。奴僕其根をとりて鞞あかひをそくふもの

也、

【百品考上】歲蘭 一名拜節蘭 和名ホウサイラン

灌園草木識。歲蘭葉長四尺餘。花一莖廿餘葉。赤黑色。無香。不韻。拜歲時方開。亦蘭類也。植以備品。中略

天保ノ初琉球ヨリ渡ル。花戸誤呼テ豐歲蘭ト云。形狀ハクランニ似テ長大ナリ。葉ノ幅一寸餘、